

あつぎ市議会だより



第269号 発行日/2024年11月15日 発行/厚木市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒243-8511 神奈川県厚木市中町三丁目17番17号 ☎046(225)2700

9月定例会議

決算、補正予算など27議案を認定・可決

一般質問 まちづくり、防災、子育てなどが論議

第6回会議（9月定例会議）は、9月2日から10月7日までの36日間で開かれました。

市長から初日に提出された議案は、教育長と教育委員会委員の任命のほか、令和5年度一般会計など7会計の決算、条例の改正、市道の廃止・認定、令和6年度一般会計補正予算（第4号）、動産の取得の25議案です。このうち、教育長および教育委員会委員の任命、初日に採決し可決した動産の取得の10議案を除く15議案は、質疑終了後、上程された陳情とともに所管の常任委員会に付託されました。

第2日から第4日までの3日間は、議員21人が登壇し、一般質問が行われました。第2日には、陳情が追加上程され、所管の常任委員会に付託されました。また、休会中に各常任委員会・分科会

が開かれ、付託された議案や陳情に対し、慎重な審査が行われました。

第4日には、教育長の任命について質疑、討論の後、採決した結果、同意しました。

最終日、各常任委員長から審査結果が報告され、質疑、討論の後、採決した結果、委員会に付託された全議案を認定・可決しました。また、教育委員会委員の任命についても同意しました。

さらに、市長から監査委員の選任について、議員からは「国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びに行き届いた教育の実現を求める意見書」（5面参照）の2議案が追加提出され、質疑、討論の後、採決し、いずれも、同意・可決しました。（本会議の審議結果は10面を参照）。



『秋の訪れ』（七沢森林公園）=大坪 政文 様 撮影

令和5年度決算

認定した決算議案は、一般会計、特別会計（公共用地取得・後期高齢者医療・国民健康保険・介護保険事業）、事業会計（病院・公共下水道事業）の7件です。

決算議案は、予算決算常任委員会に付託され、同委員会の下に設置された各分科会（総務企画・市民福祉・環境教育・都市経済）で令和5年度の事業執行に関する質疑を行いました。

また、これからの行財政運営への反映を期待し、同委員会から要望事項を市長に申し入れました。

教育長に 佐後佳親氏

佐後佳親教育長の任期満了に伴い、引き続き同氏を任命したいとの議案が市長から提出され、賛成全員で同意しました。

教育委員の 任命に同意

教育委員会委員4人の



井上 武氏 監査委員

監査委員に 井上 武氏

議員の中から選出する監査委員の辞職に伴い、後任の委員として井上武議員（きずな）の選任について、市長から議案が提出され、賛成全員で同意しました。

条例の改正

可決した条例の一部改正議案は2件です。
●市税条例 地方税法などの一部が改正されたことに伴い、固定資産税の特例割合を定めるほか、所要の措置を講ずるための改正

2面中段に続く

第5回会議

第73代 副議長に 高橋知己氏が 就任



高橋 副議長

多くの重要課題が山積する中、二元代表制の一翼を担う市議会の役割も一層大きくなってきたとあります。公正かつ円滑な議会運営を行うとともに、開かれた議会への取り組みをさらに進めるため、議長を支えてまいります。

第5回会議が8月6日に開かれ、副議長選挙や常任委員などの選任が行われました（9面参照）。また、補正予算など2議案が提出され、質疑、討論の後、採決し、可決されました。

工事請負契約

●複合施設整備事業設計施工一括型業務（第三期業務） 建設予定地の地下に埋設されている上水道管の移設の工程変更に伴い、本工事の計画に影響が生じたため、履行期限を令

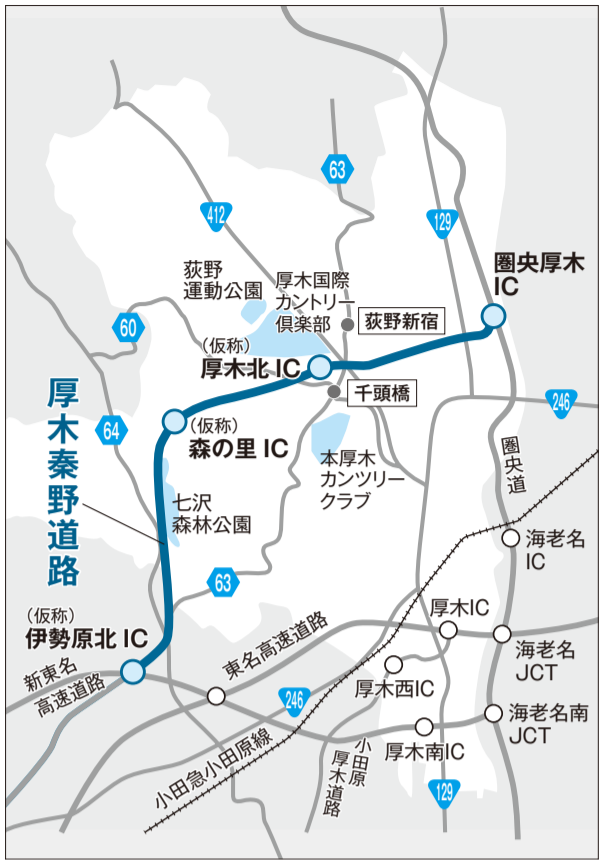
補正予算

〔一般会計補正予算（第3号）の歳出内容〕
●高齢者外出支援事業費 かなちゃん手形や高齢者タクシーの助成申請が当初見込みを上回るための増額

【補正後の予算額】
1074億6410万3千円（5586万4千円増）

主な内容

- ◆一般質問 2～6面
- ◆委員会・分科会の審査 7面
- ◆令和5年度決算の認定 8面
- ◆常任委員などの一覧 9面
- ◆本会議の審議結果 10面



国道246号の混雑緩和を図るとともに、東名高速道路、新東名高速道路、圏央道と相互に連絡することにより、県央地域における広域ネットワークを形成する約29kmのバイパス事業



市政に関する 一般質問 要旨

9月定例会議では、9月6日、9日、10日の3日間にわたり、21人の議員が一般質問を行い、市政全般の施策について市長などの考えを問いました。主な質問と答弁の要旨を紹介します。

玉川に架かる川久保橋の架け替えの進捗は

ネクストあつぎ 高橋 豊議員



問 地域の方々から問い合わせが多いが、架け替えの進捗は。

答 市長 老朽化による架け替えのため、土質調査と境界測量を踏まえ、橋梁予備設計を行い、現在、河川管理者である県との事前協議と関係する土地所有者への事業説明を実施している。

問 厚木秦野道路未事業化区間の早期事業化に向けた取り組みは。

答 市長 要望活動に積極的に取り組むとともに、事業化された際に円滑に進められるよう、地

問 現状と課題は。

答 教育長 要望書やウェアラブルカメラの映像を基に、通学路の安全対策協議会で児童・生徒がより安全に通学することができるとともに、取り組んでいる。今後も、安心・安全に登下校できるように努める。

籍調査を実施している。

問 道路補修事務所の体制の現状と課題は。

答 市長 職員11人体制で、道路パトロールや道路補修業務を行い、夜間や休日にも迅速な対応を心がけている。今後も適切な維持管理に努める。

厚木市立病院の水害対策

問 現状と課題は。

答 病院事業局長 河川氾濫による浸水防止対策として、想定最大規模の浸水に対応した防水壁の整備工事が昨年度末に完成し、本年6月に防水壁の設置訓練を実施した。今後も、定期的に訓練を実施し、備える。

通学路の安全対策

問 現状と課題は。

答 教育長 要望書やウェアラブルカメラの映像を基に、通学路の安全対策協議会で児童・生徒がより安全に通学することができるとともに、取り組んでいる。今後も、安心・安全に登下校できるように努める。

1面下段から続く

◎国民健康保険条例 国民健康保険法の一部改正に伴い、被保険者証の返還に関する罰則規定を削るほか、所要の措置を講ずるための改正

市道の認定 廃止

可決した市道路線の認定・廃止議案は5件です。
◎開発行為に伴い、緑ヶ丘3丁目地内の4路線を廃止・2路線を認定
◎開発行為に伴い、上依知地内と恩名3丁目地内の各1路線を認定
◎払い下げに伴い、猿ヶ島地内と川地内の各1路線を廃止

補正予算

可決した補正予算議案は一般会計1件です。
【主な歳出の内容】
◎防犯灯設置事業費 当初見込んだ申請数を上回ることによる増額
◎理髪、はり・きゆう・マッサージ助成・高齢者外出支援事業費 助成券を郵送することで利便性の向上を図るための増額
◎地域介護・福祉空間整備等補助金 国庫支出金を活用し、高齢者施設の防災・減災対策を支援するための措置
◎老人保養施設等利用助成金 当初見込んだ申請数を上回るほか、助成券を郵送することで利便性の向上を図るための増額

◎母子保健予防接種事業費 接種件数の増加が見込まれることなどによる増額
◎予防接種健康被害救済事業費 健康被害の認定に伴い、医療費などを支払うための増額
◎衛生プラント・公民館・あつぎ郷土博物館維持管理事業費 光熱費高騰に対応するための増額
◎衛生プラント維持補修事業費 不具合が生じている設備を補修するための増額
◎飼料価格高騰対策交付金 飼料価格高騰の影響を受けている畜産農家を支援するための措置
◎道水路等維持補修事業費 破損した施設を補修するための増額
◎あつぎ生活応援キャットシユバック事業費 物価高騰などの影響を受けている市民の皆さまの負担軽減と商業者支援のための措置
◎道路施設維持管理事業費 街路樹の剪定などにより道路の安全を確保するための増額
◎道路路損補修事業費 道路路損箇所を補修するための増額
◎河川維持管理事業費 親水広場の除草などにより利用者の安全を確保するための増額
◎公園緑地維持管理事業費 樹木の剪定など適切な管理のためのガイドラインを作成するための増額
◎運動公園長寿命化事業費 設備の修繕を行うための増額
◎運動公園維持管理事業費 体育館の備品を更新するための増額
◎親元近居・同居住宅取得等支援事業補助金 当初見込んだ申請者数を上回ることによる増額
◎防災備蓄品整備事業費 災害時に利用可能なテナントを整備するための増額
◎感震ブレイカー整備事業費 当初見込んだ有償配布希望者数を上回ることによる増額
◎小学校・中学校維持管理事業費 樹木の剪定などをを行うための増額
◎単独調理場維持管理事業費 老朽化した調理機器を更新するための増額
◎小学校給食施設・単独調理場・中学校・公民館維持補修事業費 施設の修繕を行うための増額
●補正後の予算額 1089億7660万4千円(15億1250万1千円増)

財産の取得(追認)

可決した財産の取得議案は8件です。
◎平成26年度 取得した財産 小学校教師用教科書及び指導書、取得金額 2864万228円、契約の相手方 株式会社石村集文堂
◎平成26年度 取得した財産 小学校教師用教科書及び指導書、取得金額 2837万1664円、契約の相手方 有限

会社内田屋書房
◎平成27年度 取得した財産 小学校及び中学校教師用教科書及び指導書、取得金額 2140万1333円、契約の相手方 株式会社石村集文堂
◎令和元年度 取得した財産 小学校及び中学校教師用教科書及び指導書、取得金額 3022万3730円、契約の相手方 株式会社石村集文堂
◎令和2年度 取得した財産 小学校及び中学校教師用教科書及び指導書、取得金額 2344万3034円、契約の相手方 株式会社石村集文堂
◎令和5年度 取得した財産 小学校及び中学校教師用教科書及び指導書、取得金額 3070万3386円、契約の相手方 株式会社石村集文堂
◎令和5年度 取得した財産 小学校教師用教科書及び指導書、取得金額 2902万2933円、契約の相手方 有限会社内田屋書房

議員提出議案

可決した議員提出議案は1件です。

政治家の寄付は禁止。有権者が求めることも禁止

◆開店祝や葬式などの花輪・供花

◆入学・卒業祝やお中元・お歳暮、見舞い

◆祭り、集会、旅行などへの寸志や飲食物の差し入れ

◆秘書などの代理出席による結婚祝い、葬式の香典

◎国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びに行き届いた教育の実現を求める意見書(5面参照)

愛甲石田駅北口広場のさらなる再整備の考えは

新政あつぎ 高村 真和議員



● 令和4年9月議会後のロータリー整備の状況と今後の計画は。

● 都市インフラ整備 部長 バス乗り場にバス待ち環境を改善する上屋を増設した。障がい者用乗降場所の上屋設置の年度内着工を検討している。

● 障がい者用乗降場とエレベーター前バス乗り場を入れ替える検討は。

● 都市インフラ整備 部長 誘導の案内方法などの工夫とともに引き続

● 関係部署と連携し、警察などとも協議調整する。

● タクシー乗り場は車椅子が通りにくく、待合場所が狭いが、認識は。

● 都市インフラ整備 部長 利便性向上につながる施設整備を検討する。

● 未使用の県有地を路線バスの降車場に再整備する検討は。

● 都市インフラ整備 部長 県有地も含めた現状の区域で何ができるのか既に検討している。

● 公共施設最適化基本計画 見直す考えは。

● 企画部長 令和8年度をめどに見直したい。現行計画にない考え方を見直しの中に取り入れるか。

● 企画部長 適切に検討していきたい。

● グランドデザインを示す考えは。

● 企画部長 まちづくりの新たな局面への対応と併せ見直す。

● 公民館ロビーの空調設置 設置の考えは。

子どもとその保護者のための相談支援体制は

ネクストあつぎ 山口 保子議員



● 現状と今後の取り組みは。

● 市長 複雑多様化する子育て世帯のニーズに対応するため、今年4月にこども家庭センターを設置し、妊娠前から切れ目のない支援に取り組んでいる。今後もそれぞれの養育環境に適した相談しやすい体制づくりを進め、一人一人に寄り添った支援に努めていく。

● 空き地・空き家の活用 活用した地域コミュニティの形成について、現状と課題は。

● 市長 人口減少や少子高齢化などの影響に

● 近年多発する地震や豪雨などの災害に対する本市の現状と課題は。

● 市長 災害の種類や規模により、さまざまなリスクがあると認識している。今後も危険箇所

いじめ問題の法的な手続きに対する支援は

あつぎ一新 小嶋 正博議員



● 文部科学省が令和4年に発表した県のいじめ認知件数は、3万8千件を超えている。保護者が法的な解決を求める際に、弁護士費用の補助制度を導入する考えはあるか。

● 市民交流部長 訴訟に至るような重大事態となる前に防止することが最も重要であると認識している。助成制度は現在本市にないが、制度を創設している自治体もある。

● 市民交流部長 訴訟に至るような重大事態となる前に防止することが最も重要であると認識している。助成制度は現在本市にないが、制度を創設している自治体もある。

● 市民交流部長 訴訟に至るような重大事態となる前に防止することが最も重要であると認識している。助成制度は現在本市にないが、制度を創設している自治体もある。

● 市民交流部長 訴訟に至るような重大事態となる前に防止することが最も重要であると認識している。助成制度は現在本市にないが、制度を創設している自治体もある。

社会教育と第2次教育 振興基本計画との関連は

無党派 栗山 香代子議員



● 今年度、社会教育が教育委員会から市長部局へ移管されたが、計画との整合性は。

● 教育部長 国の第4期教育振興基本計画や、策定中の市総合計画との整合を図り、今後、見直しに取り組んでいきたい。

● 市民交流部長 受益者負担の在り方は3年に一度全庁的に見直す

● 市民交流部長 受益者負担の在り方は3年に一度全庁的に見直す

● 市民交流部長 受益者負担の在り方は3年に一度全庁的に見直す

● 市民交流部長 受益者負担の在り方は3年に一度全庁的に見直す

特許や商標登録による保護

次代を担う若者が社会にイノベーションを生み出すようなプログラムを開発した際、保護を支援する制度はあるのか。

● 産業文化スポーツ部長 市内中小企業に対して出願料や登録料、審査請求手数料などの費用の半額を10万円まで補助する制度がある。また、より専門的な話を聞きたい事業者は、弁理士を特許アドバイザーとして派遣することもできる。

● 市民交流部長 消費生活センターにおいて、暗号資産や不動産投資詐欺の相談を受けており、令和5年度の相談件数は22件である。相談者は若年層が多いため、若年層を対象とした消費者被害を未然に防ぐための啓発や金融教育を行うことが重要であると考えており、例年5月に東京農業大学で新入生対象に講義を行うなど啓発に努めている。

● 市民交流部長 消費生活センターにおいて、暗号資産や不動産投資詐欺の相談を受けており、令和5年度の相談件数は22件である。相談者は若年層が多いため、若年層を対象とした消費者被害を未然に防ぐための啓発や金融教育を行うことが重要であると考えており、例年5月に東京農業大学で新入生対象に講義を行うなど啓発に努めている。

● 市民交流部長 消費生活センターにおいて、暗号資産や不動産投資詐欺の相談を受けており、令和5年度の相談件数は22件である。相談者は若年層が多いため、若年層を対象とした消費者被害を未然に防ぐための啓発や金融教育を行うことが重要であると考えており、例年5月に東京農業大学で新入生対象に講義を行うなど啓発に努めている。

● 市民交流部長 消費生活センターにおいて、暗号資産や不動産投資詐欺の相談を受けており、令和5年度の相談件数は22件である。相談者は若年層が多いため、若年層を対象とした消費者被害を未然に防ぐための啓発や金融教育を行うことが重要であると考えており、例年5月に東京農業大学で新入生対象に講義を行うなど啓発に努めている。

広報広聴 特別委員会から

例年になく猛暑が続いた今夏、熱中症対策はもろろん、体調管理に気を付けて過ごされた方が多かったのではないのでしょうか。

● 市民交流部長 夏休みの期間を利用して、去る8月19日には、2年に一度、開催される子ども議会が、中学生を対象に行われました。

● 市民交流部長 夏休みの期間を利用して、去る8月19日には、2年に一度、開催される子ども議会が、中学生を対象に行われました。

● 市民交流部長 夏休みの期間を利用して、去る8月19日には、2年に一度、開催される子ども議会が、中学生を対象に行われました。

● 市民交流部長 夏休みの期間を利用して、去る8月19日には、2年に一度、開催される子ども議会が、中学生を対象に行われました。

● 市民交流部長 夏休みの期間を利用して、去る8月19日には、2年に一度、開催される子ども議会が、中学生を対象に行われました。

超高齢社会における地域包括支援センターの体制は

公明党 白川 美作江議員



● センターの業務内容が多岐にわたり、今後さらなる相談の増加が見込まれるが、業務負担軽減のために体制を強化する考えは。

● 市民福祉部長 外部委託や地域との連携も図りながら、負担軽減策も含めた運営手法の確立が求められていると認識している。地域包括支援センター運営協議会を通じて、適切な人員体制や業務の効率化などを引き続き検討していきたい。

● 市民福祉部長 外部委託や地域との連携も図りながら、負担軽減策も含めた運営手法の確立が求められていると認識している。地域包括支援センター運営協議会を通じて、適切な人員体制や業務の効率化などを引き続き検討していきたい。

● 市民福祉部長 外部委託や地域との連携も図りながら、負担軽減策も含めた運営手法の確立が求められていると認識している。地域包括支援センター運営協議会を通じて、適切な人員体制や業務の効率化などを引き続き検討していきたい。

● 市民福祉部長 外部委託や地域との連携も図りながら、負担軽減策も含めた運営手法の確立が求められていると認識している。地域包括支援センター運営協議会を通じて、適切な人員体制や業務の効率化などを引き続き検討していきたい。

● 市民福祉部長 外部委託や地域との連携も図りながら、負担軽減策も含めた運営手法の確立が求められていると認識している。地域包括支援センター運営協議会を通じて、適切な人員体制や業務の効率化などを引き続き検討していきたい。

把握に努めている。この結果を踏まえ、他のシス

● ヤングケアラーの負担軽減 家事サービスの導入を検討できないか。

● 健康こどもみらい 部長 負担軽減を図ることは重要な支援と捉えているため、今後も家事サービスを含め、各家庭のニーズに沿った有効な支援を考えていきたい。

● 健康こどもみらい 部長 負担軽減を図ることは重要な支援と捉えているため、今後も家事サービスを含め、各家庭のニーズに沿った有効な支援を考えていきたい。

● 健康こどもみらい 部長 負担軽減を図ることは重要な支援と捉えているため、今後も家事サービスを含め、各家庭のニーズに沿った有効な支援を考えていきたい。

● 健康こどもみらい 部長 負担軽減を図ることは重要な支援と捉えているため、今後も家事サービスを含め、各家庭のニーズに沿った有効な支援を考えていきたい。

● 健康こどもみらい 部長 負担軽減を図ることは重要な支援と捉えているため、今後も家事サービスを含め、各家庭のニーズに沿った有効な支援を考えていきたい。

● 健康こどもみらい 部長 負担軽減を図ることは重要な支援と捉えているため、今後も家事サービスを含め、各家庭のニーズに沿った有効な支援を考えていきたい。

第268号の訂正

8月1日発行の市議会だより(第268号)の5面、一般質問の記事で、名切文梨議員が行った指定管理者制度の見直しに関する質問中、「管理業に見合う金額に改める考えは。」に対する答弁者が「市民福祉部長」と記載しましたが正しくは「企画部長」でした。おわびして訂正いたします。

生活利便性向上の取り組み

公明党 川口 仁議員



問 依知南地区で移動販売を充実させる考えは。

答 都市みらい部長 スーパーマーケット事業者の中で実施できるところに依頼していく。

問 愛川町の循環バスに財政負担を行い、依知北地区までの延伸を提案する考えは。

答 都市みらい部長 愛川町と情報交換をするとともに県央やまなみ地域の広域連携も含め、交通の在り方を議論したい。

●不法投棄対策

問 山際の市道B-2 91沿いのフェンスを延長する考えは。

答 都市インフラ整備部長 現場を確認し、可能であれば検討したい。

●避難場所などの情報

問 二次元コードをデジタルサイネージに表示させる考えは。

答 企画部長 市ホームページへの誘導が重要であるため検討したい。

●山際北部土地区画整理

問 (仮称)北部地区公園面積の拡張の考えは。

答 都市みらい部長 災害時の防災施設や動線などを検討した結果であり、面積は変更しない。

問 事業の進捗状況は。

答 都市みらい部長 山際地区は業務代行予定

中心市街地における公共施設の今後の整備方針は

公明党 寺岡 まゆみ議員



問 令和7年12月で利用できなくなる中町1丁目の建物の会議室を利用してのあつぎえんぴつつ会の今後の学びの継続をどこで行うのか。

答 教育部長 今後もあつぎえんぴつつ会の意向を確認し、他の団体と同様に会場使用にも適切に協力していきたい。

問 シティプラザ解体後の老人福祉センター寿荘についての考えは。

答 健康こどもみらい部長 老人福祉センター寿荘の移転先はまだ決定していない。今後、利用団体の意見を伺い適切な移転先を決めていきたい。

●セーフティネット住宅

問 住宅確保要配慮者の容易な物件探しへの取り組みは。

答 都市みらい部長 民間賃貸住宅へ円滑に入居できるように、本市独自の取り組みとして、9月中に居住支援協力不動産店登録制度を開始し、さらなる支援を進めていく。

●都市インフラ整備

問 平成25年4月6日に記録された1時間当たり65mmの豪雨を契機に、あさひ公園地下に貯留施設、厚木中央公園周辺に貯留管を整備した。これまでに延べ20回の流入実績と7回の満水を記録しており、重大な浸水被害の報告はなく、十分に機能を果たしている。

問 産業集積により昼間人口比率が高い本市において避難の準備や対策

開発により生じている農地転用後と近隣の問題対応は

きずな 石井 芳隆議員



問 開発行為を実施する際は、条例で、開発区域の境界から最大20m以内の土地、建物の所有者に近隣説明を実施するよう定めている。農業従事者と所有者が違う場合などは農業従事者に説明がされていないのが現状であるが、説明を受けることができるか。

答 建築・許認可担当部長 建設される施設が近隣の農業に影響を及ぼす事例などがあるため、今後、地元の生産組合や水利組合の方々、農業関係者を近隣説明の対象に加えるよう庁内関係部署と調整を始めている。

●急傾斜地の近隣に生じている問題への対応

問 県の急傾斜地崩壊対策事業の工事申請で崖の所有者が分からない場合、どうすればよいか。

答 企画部長 所有者が亡くなり、相続の場合には、相続人全員の承諾や相続人代表を選定しても望書や工事の承諾をいただく。閉鎖法人の場合は清算手続きを再度取るか、権利者全員から要望を上げてもらう必要がある。あらゆる方面から支援するので相談していただきたい。

●若年層のがん患者への在宅療養支援の考えは

問 介護保険制度を適用できない40歳未満の方への支援が行き届いていない現状がある。在宅療養支援制度を実施する考えはあるか。

答 健康こどもみらい部長 若年がん患者の方には治療に加え、就労や教育など、ライフステージ

子どもたちの経験値の減少を補う策は

新政あつぎ 望月 真実議員



問 学校行事が縮小する中、策はあるのか。

答 教育指導担当部長 学校行事だけでは足りない体験を補う手立てとして、コミュニティスクールの絡めた地域のイベントや、子ども科学館の体験講座などを活用することができると考えている。

●夏休み小学生預かりサービス

問 来年度以降も実施する考えは。

答 健康こどもみらい部長 今年度は試験的に実施したが、利用者アンケートの結果や事業者による報告書をはじめ、場所や費用、事業効果などを検証した上で実施を考えていきたい。

●野球場の熱中症対策

問 日陰となる場所が少ない猿ヶ島野球場付近

●健康こどもみらい

問 今後の事業検証で、公共交通機関が集中する利便性の高い駅周辺の実施など、会場の選定も含めて考えていく。

答 健康こどもみらい部長 今後の事業検証で、公共交通機関が集中する利便性の高い駅周辺の実施など、会場の選定も含めて考えていく。

二ユースポーツに対する取り組み状況は

ネクストあつぎ 神子 雅人議員



問 令和7年6月ごろに本市で開催する第3回モルックジャパンオープンを成功させるために、どのように選手を育成し、また、ボランティアを募集していくのか。

答 産業文化スポーツ部長 今年11月に開催する市民体育祭にオープン

●危機管理状況

問 市街地の浸水対策の整備状況と成果は。

若年層のがん患者への在宅療養支援の考えは

あつぎの会 高橋 伸也議員



問 介護保険制度を適用できない40歳未満の方への支援が行き届いていない現状がある。在宅療養支援制度を実施する考えはあるか。

答 健康こどもみらい部長 若年がん患者の方には治療に加え、就労や教育など、ライフステージ

●野球場の熱中症対策

問 日陰となる場所が少ない猿ヶ島野球場付近

●健康こどもみらい

問 今後の事業検証で、公共交通機関が集中する利便性の高い駅周辺の実施など、会場の選定も含めて考えていく。

答 健康こどもみらい部長 今後の事業検証で、公共交通機関が集中する利便性の高い駅周辺の実施など、会場の選定も含めて考えていく。

●野球場の熱中症対策

問 日陰となる場所が少ない猿ヶ島野球場付近

本厚木駅周辺の環境浄化 対策と路上喫煙対策は

あつぎ一新 岩崎 一弥 議員



急増する指定営業者以外の客引き行為に、治安悪化への懸念やまちのイメージ悪化への対策を求める多くの声があるが、現状と課題は。

市長 拒絶の意思を示している方に対し、執拗に勧誘を行う場合に、客引き行為等指導員が必要な指導を行うとともに、歩行者の妨げとなる場合などに注意を促すことで迷惑行為防止に取り組んでいる。

条例改正の考えは。

市長 客引き行為等防止条例は、施行後10

一般質問

主な質問と答弁

年が経過し、客引き状況の変化を踏まえ、さらなる実効性確保に向け取り組んでいく。

駅周辺の喫煙問題について、複合施設建設の影響などで、喫煙所難民となる方が増えている。令和5年度の市たばこ税収入は20億円以上であることから、他自治体が行っているような公衆喫煙所設置への助成などの検討や、喫煙所難民への対策をするべきと考えるが、対応する予定はあるか。

環境農政部長 公

外国籍市民に対する相談 窓口設置の検討は

公明党 山崎 由枝 議員



静岡県浜松市多文化共生センターは、英語やポルトガル語など7言語対応の相談員を配置し、テレビ電話通訳や弁護士などの専門家に相談できるなど機能が充実している。本市でも増加する外国籍市民に対し、電話対応や国際オペレーションの導入など、総合窓口設置を検討する考えは。

市民交流部長 相談窓口開設や通訳対応を実施しているが、外国籍市民に特化した総合相談窓口は設置していない。

外国籍市民が安心して生活できる総合的な窓口設置の必要性があると認識しており、今後、関係部署と調整して課題を整理し、柔軟な対応ができる仕組みを研究したい。

多世代が外出しやすいまちづくり

第10次総合計画において、AIや自動運転などの新技術や幅広い分野のデータを用いた次世代モビリティシステムの活用により、地域住民や来訪者ひとりひとりの移動ニーズに対応した地域

会継ム 議中テ 市会ス 厚議シ

交通の確保を図るとするAIオンデマンドタクシーを導入する考えは。

都市みらい部長 AI技術により最適な配車とルートの設定を行い、エリアを限定して乗り合い形式で運行する場面に効果的であると認識している。定時定路線型運行と比較すると無駄のない効率的運行ができるため、今後のコミュニティ交通導入の際は、前向きに検討したい。

高齢者タクシー利用券などの拡大に向けた考えは

きずな 井上 武 議員



高齢者の外出する機会、生きがい、楽しみの増加につながる高齢者タクシー利用券およびシルバーチケットの内容のさらなる拡大はできないか。また、申請時には、窓口が大変混雑しているが、申請窓口の改善や申請方法を検討する考えはあるか。

市民福祉部長 受付や申請方法を高め、高齢者ニーズの把握や支援内容の工夫により、さらなるサービスの充実を図っていく。

市庁舎を含む複合施設の整備事業

進捗状況と課題は。

市長 図書館(仮)

あつぎ市議会だより

熱中症対策

小学校の運動会で児童席にテントを用意する考えはあるか。

企画部長 近年は気温上昇が顕著であり、災害時の屋外での避難支援活動を想定してテントの購入を進めている。平時であれば、地域の運動会などのイベントに貸し出すこともできると考えている。

あつぎ鮎まつりのごみ捨て場所における課題は

無党派 津森 英里花 議員



のぼり旗を立てるなど設置場所を明確にできないか。また、エコステーションがごみ捨て場所であると分かるような名称に変更できないか。

産業文化スポーツ 差点に設置する考えは。

部長 設置場所は改めて確認する。提案内容は実行委員会に報告するとともに、分かりやすい名称となるよう調整していく。

中央通りや東町交

国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びに行き届いた教育の実現を求める意見書

議員提出 議案第8号

国は、全ての国民が持つ教育を受ける権利を保障する立場にあり、子供たちが一定水準の教育を受けられる環境を整えるには、3分の1に引き下げられた義務教育費国庫負担制度を2分の1へ還元するとともに、義務教育教科書無償給与制度を堅持する必要がある。

学校現場における課題が複雑化・困難化する中、子供たちの豊かな学びと育ちを実現するためには、教職員定数や専門スタッフの拡充などの施策が最重要課題である。あわせて、小学校の学級編制標準が段階的に35人に引き下げられるが、中学校においても少人数学級の必要性は変わらないことから、実現を求めるとともに、きめ細やかな指導を行うためにも、今後は30人以下学級の実現が望まれる。

また、小学校高学年教科担任制の加配は、これまで措置されていた少人数・TT加配を維持した上で拡充する必要があり、あわせて、教職員の業務を軽減するには、今後、スクール・サポート・スタッフの常勤化が必要である。子供や保護者などに対する相談や心のケアなどを担うスクールカウンセラーは、学校現場に欠かせない職だが、小学校への配置が不足しており、不足分は市町村費で配置せざるを得ない状況である。本来、国の予算において全ての学校に配置される必要があり、その役割を十分に果たすためにも常勤化できるだけの財源確保が必要である。よって、2025年度政府予算編成において次の事項が実現されるよう強く要望する。

- 1 教育の機会均等、水準の維持・向上、無償制の維持に不可欠な義務教育費国庫負担制度を存続・拡充させること。また、学校事務職員・学校栄養職員をその対象から外さないこと。さらに、義務教育教科書無償給与制度を継続すること。
 - 2 行き届いた教育を実現するために、小学校の35人以下学級を計画的に進め、中学校での35人以下学級を早急に制定すること。また、30人以下学級の実現に向けて検討すること。
 - 3 学校の働き方改革・長時間労働の是正を実現し、教職員が子供と向き合う時間を確保するために、加配の配置増など教職員定数改善を推進すること。また、スクール・サポート・スタッフ、介助員等の専門スタッフ職の拡充、教育環境を整備するための予算を確保・拡充すること。
 - 4 子供たちの心に寄り添うための、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの拡充を行うこと。
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年10月7日

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

産業文化スポーツ 適当な場所があるか確認するとともに、他の場所も検証し、委員会へ諮っていく。

5歳児健康調査

健康こどもみらい部長 発達や社会性などに支援が必要な幼児を適切に支援につなげる目的で、保護者アンケート調査を実施し、客観的に幼児の状態を判定している。今年度から調査の結果に基づき専門の療養士が保育所などを訪問して行動観察を行い、保育士に助言を行っていく。

特別支援学級および通級指導教室

児童・生徒数は。今年度、特別支援学級は

産業文化スポーツ 約940人で前年度から約115人の増加、通級指導教室は約250人で約20人増加している。

専門機関が小・中学校に関わる仕組みは。教育指導担当部長 学校が、専門職の巡回相談や療育相談センターの就学相談を活用し、専門的な意見を聞いている。

浜の活力再生プランの 詳細と取り組みは

ネクストあつぎ 瀧口 慎太郎 議員



問 プランの概要は。

答 環境農政部長 相模川、中津川流域の9市町村と漁業者からなる相模川・中津川水産業再生委員会が、共通課題の解決に向け連携し、アユの安定的な供給と、アユを活用した地域活性化を目的として、平成28年度から令和2年度までを第1期、令和3年度から令和7年度までを第2期の計画期間として策定した。

問 本市のシンボルで名産のアユをどのように捉えているか。

答 産業文化スポーツ部長 市民の皆さまに親しまれてきた食である。今後もPRし地域の活性化や観光振興につなげる。

問 遊漁者や漁業者を増やす取り組みは。

答 環境農政部長 アユの放流体験、釣り教室、釣り体験などを通して、新規遊漁者の確保、増加を図り、引き続き、漁業関係者と連携し、イベントなどの情報発信を行い、組合員の勧誘や魚釣りの普及促進に取り組んでいく。

問 プランの成果と今後の取り組みは。

答 環境農政部長 アユ中間育成施設の整備により、安定的に種苗を供給する体制を整えることができ、漁獲したアユの組織的な集荷・出荷システムを構築することができた。アユの産卵場所が消失しているため産卵環境を整備し、今後は、アユの安定的な供給とアユを活用した地域の活性化に向け取り組みを進める。



相模川のアユ

上今泉岡津古久線、厚木 環状2号線の進捗は

ネクストあつぎ 奈良 直史 議員



問 上今泉岡津古久線の林4丁目―飯山間の進捗は。

答 都市インフラ整備部長 現在、現況平面測量と予備設計が完了しており、今年度は、詳細設計に必要な横断測量などの詳細地形測量を実施する予定である。

問 厚木環状2号線の三田―飯山間の進捗は。

答 都市インフラ整備部長 飯山地内の上今泉岡津古久線との交差点から、及川2丁目地内の厚木秦野道路との分岐箇所に至る約千メートルの区間について、設計を行うために必要なデータを取得する。現況路線測量を実施し、概略設計が完了している。現在は、国が事業を推進する厚木秦野道路との重複区間の設計を国が

実施している。本路線は、厚木秦野道路の整備と並行して進める必要があるため国との連携を十分図り、事業の進捗を図っていく。

問 あつぎの道づくり計画において、厚木環状2号線の飯山から辻戸室線の温水までの区間を一段階引き上げて考えるべきかと思うが見解は。

答 都市インフラ整備部長 当該区間は、あつぎの道づくり計画では整備手法を検討する路線として位置付けられているが、今後は環状系都市計画道路の位置付けの引上げも視野に入れ、市全体の各事業とのバランスや、優先度を見極めながら見直していく必要があると考えている。

路上喫煙禁止区域における 取り締まりの実態は

あつぎの会 高田 昌慶 議員



問 東京都千代田区では過料2千円が適用されますと記載された路上喫煙禁止の貼り紙が随所にある。本市でも注意喚起して効果がない場合は、過料を設定するべきと考える。市民にアンケートを実施することも必要だと思つが見解は。

答 環境農政部長 みんなで守る美しい環境のまちづくり条例の制定から21年が経過し、駅前周辺の環境や喫煙禁止の状況も変化しているため、意見を伺うことを検討していきたい。

問 公園内にある禁煙と書かれた看板の前で喫

ダンスアーティストを 招いたイベントの検討は

無党派 高田 浩 議員



問 マドンナやマイケル・ジャクソンも認めたダンスアーティスト、ケント・モリさんという日本人がいる。今年、愛知県一宮市がモリさんを招いて実施したダンスフェスティバルで、私は本人にお会いした。市外からの来客や経済波及効果が期待できると思うが、来秋、あつぎ国際大道芸の時期にお招きすることを検討してはどうか。

答 産業文化スポーツ部長 ある程度の事業規模となり準備も必要となるため、貴重な市制70周年記念事業の一つの提案として受け止め、今後の参考とする。

問 制定の考えは。

答 市民交流部長 子どもたちの命と尊厳を守るなどの分煙対策を講じていきたい。

問 夏季の暑さ対策

答 公園にミストシャワーを設置することで子どもたちが外遊びできる期間が長くなると思うが、今後、増設する考えは。

問 都市みらい部長 他市の状況を確認するとともに、利用者の多いあさひ公園などの地域の意見を伺いながら積極的に設置していきたい。

有機フッ素化合物の検査 について現状と課題は

あつぎの会 名切 文梨 議員



問 有機フッ素化合物の一種であるPFOSとPFOAが、全国の河川や水道水から高濃度で検出されている。地下水についても、常飲などしている市民の健康被害を避けるため、検査する必要があると思つが見解は。

答 市長 環境中で分解されにくく高い蓄積性があるため、環境省が設定した暫定基準値を県内で超過する事例が確認されている。今後、地下水の水質検査の実施方法について検討を進めていく。

問 今後のスケジューリングは。

答 環境農政部長 早期に実施できるよう具体的な検討を考えている。

問 災害時のトイレ確保・管理計画

答 策定する考えは。

問 市長 災害時における感染症や精神的ストレスなどの二次災害を防ぐため、計画の策定に取り組んでいく。

問 人工肛門、人工ぼうこう保有者の器具交換スペースの確保や、幼児用補助便座の現状は。

答 企画部長 改めて計画に定めるとともに、避難所運営マニュアルに反映させ、幼児用補助便座は、備蓄していく。

問 平和折念式典への参列

答 戦争の悲惨さと平和の尊さを学ぶ機会になると思つが見解は。

問 市民福祉部長 戦後80年を迎える来年度、広島や長崎の式典への参列も選択肢の一つとして、さまざまな平和推進事業について検討していきたい。



市章や市の花「さつき」をあしらった2台の市制70周年記念ラッピングバスが8月から市内を運行。

委員会・分科会の審査

補正予算・決算など

—主な質疑と答弁—



令和6年度補正予算、令和5年度決算などの議案について、委員会・分科会での主な質疑と答弁を紹介します。

総務企画

○一般会計補正予算

問 防災備蓄品整備事業について詳細は。

答 現地の本部、炊き出し、備品の配給などの拠点として利用可能なワンタッチ式のテントを整備し、ぼうさいの丘公園に備蓄する。なお、テントは貸し出しができるよう活用していきたい。

○令和5年度一般会計歳入歳出決算

問 公共施設最適化推進事業における現本庁舎敷地跡地活用の進め方は。

答 令和8年度をめどに公共施設最適化基本計画を見直し、跡地活用については、本庁舎敷地跡地等活用検討委員会からの提言を受け止め、多くの市民の皆さまの声を聞き、方向性を出すため取り組んでいる。

問 情報プラザ維持管理事業について、情報プラザは令和6年度で廃止の方向が打ち出された

が、今後の対応は。

答 6年度以降は講座や貸館業務がなくなるため、維持管理で約1400万円を継続して支払う。今後は、売却を第一に検討し、できる手続きを進めていく。

問 防災備蓄品整備事業の内容は。

答 令和5年度はフリーズドライご飯や保存用のビスケット、粉ミルク、アレルギー対応の粉ミルクなどのほか、大人用の紙おむつや災害用携帯トイレなどを購入した。

問 食料関係で賞味期限がきたものはどのようなにしてきたか。

答 極力賞味期限を過ぎないよう総合防災訓練などで配布し、備蓄品について周知している。賞味期限が切れてしまったものは、市内養豚場で消費していただいている。

問 消防団運営事業について、令和5年度中の消防団員の入・退団者の状況と充足率は。

答 定数579人に対し、年度当初は511人、充足率88.2%であった。その後、入団者35人、退団者47人があり、令和6年4月1日現在499人、充足率86.2%である。

市民福祉

○国民健康保険条例の一部を改正する条例

問 マイナ保険証の利用率は。

答 国の資料では、6月のオンライン資格確認の利用件数および利用率は全国で1874万件、約9.9%で同時期の本市国民健康保険の同資格確認利用率は12.1%である。

○令和5年度一般会計歳入歳出決算

問 高齢者外出支援事業について、地区別の申請率は。

答 申請率の高い地区は、厚木南地区17.1%、厚木北地区11.5%、愛甲地区11.2%、低い地区は、荻野地区2.9%、依知南地区3.2%、依知北地区3.3%である。

問 放課後子ども教室推進事業について、実施校は相川・鳶尾小学校のみか。

答 2校のほか、令和5年9月から新たに依知・小鮎小学校を加えた4校が常設校である。

○令和5年度病院事業会計決算

問 手術支援ロボット

による手術実績は。

答 令和5年8月の運用開始以降、昨年度実績は、外科23件、泌尿器科33件の合計56件である。

問 通常の手術との違いは。

答 ロボットにより安定した操作が可能であり、緻密な作業が行えることや3Dカメラ搭載による視認性向上など、通常の手術に比べ医師の心理的負担が軽減しているほか、手術に伴う出血量の抑制や手術時間を短縮することなどが可能になり、患者の身体的負担を軽減できる。また、術後の合併症発症のリスク低下を示すデータも出ておりと聞いている。

たこと、義務化前から努力義務の周知を図ったことが主な要因と考える。

問 農福連携推進事業について、決算額が予算額に対して10分の1程度であることの認識は。

答 農業者側と福祉事業者側が想定する費用や作業内容にずれが生じているため、予算額と決算額に開きが生じたことと認識している。

問 小中一貫教育推進事業について、中学校の教員が同じ学区の小学校で授業を行う体制の詳細は。

答 ここ数年は中学校の英語で連携しており、中学校の英語教員が小学校で授業をする代わりに、中学校に非常勤講師を配置している。中学校教員は小学校1校当たり週2日ほど勤務し、5・6年生に授業をしている。

環境教育

○一般会計補正予算

問 飼料価格高騰対策交付金の申請予定件数は。

答 養豚農家3戸、酪農農家7戸、養鶏農家1戸を予定している。

○令和5年度一般会計歳入歳出決算

問 自転車ヘルメット購入助成事業について、助成額、助成件数ともに大きく増加した要因は。

答 道路交通法改正に伴い全年齢で自転車利用時のヘルメット着用が努力義務化したことを受け、市民の皆さまの交通安全意識が高まったことや助成額を2千円に引き上げ

たこと、義務化前から努力義務の周知を図ったことが主な要因と考える。

問 農福連携推進事業について、決算額が予算額に対して10分の1程度であることの認識は。

答 農業者側と福祉事業者側が想定する費用や作業内容にずれが生じているため、予算額と決算額に開きが生じたことと認識している。

問 小中一貫教育推進事業について、中学校の教員が同じ学区の小学校で授業を行う体制の詳細は。

答 ここ数年は中学校の英語で連携しており、中学校の英語教員が小学校で授業をする代わりに、中学校に非常勤講師を配置している。中学校教員は小学校1校当たり週2日ほど勤務し、5・6年生に授業をしている。

都市経済

○一般会計補正予算

問 運動公園維持管理

破損した新体操マット1組を更新するものである。

問 親元近居・同居住宅取得等支援事業補助金について、令和6年度の住宅取得・住宅改修補助の内訳は。

答 8月時点で一戸建て住宅の取得が23件、マンション取得が7件、住宅改修が2件である。

問 申請が多かった地区はどこか。

答 南毛利・厚木北・睦合南地区である。

○令和5年度一般会計歳入歳出決算

問 通勤環境向上調査事業について、中町大型バス発着場と本厚木駅周辺で送迎している企業などの数とバスの便数は。

答 企業や大学など約35社がバスを運行し、10分間当たりの最大台数は約40台であった。

問 交通事業者連携プログラム（モーション事業補助金）の実績と内容は。

答 あつぎ温泉郷のPRポスターを作成し、小田急電鉄株式会社の協力の下、小田急線の全70駅に掲出した。また、PR動画を作成し、電車内や動画共有サイトで配信した。

問 空き家等対策推進事業について、空き家は増加傾向か。

答 令和3年度は総戸数8444戸、4年度は7044戸、5年度は649戸となっている。



8月19日 第5回 あつぎ子ども議会(中学生議会)を開催しました

18人の中学生議員が参加し、山口貴裕市長や佐後佳親教育長などに市政のさまざまなテーマについて考えを問いました。

【中学生議員からの質問】

- ・市民共通の休養日について
- ・「平和な世界」について
- ・高齢者への支援について
- ・かなちゃん手形の対象の拡大について
- ・厚木市、愛川町、清川村が共同で行っているごみ処理について
- ・市内中学校での模擬選挙について
- ・デジタル教科書の導入について
- ・教室へのエアコン設置について

- ・夏休み期間の小学校プールの開放及び青少年広場の開発について
 - ・先生の働き方について
 - ・給食の在り方について
 - ・給食費の無償化について
 - ・あつぎ鮎まつりの日程について
 - ・商業施設について
 - ・交通安全について
 - ・ガードレールの設置について
- *詳しくは、今後ホームページに掲載する会議録をご覧ください。

令和5年度 決算の認定

令和5年度一般会計と公共用地取得事業・後期高齢者医療事業・国民健康保険事業・介護保険事業特別会計の歳入歳出決算、病院事業・公共下水道事業会計決算は、定例会議初日に予算決算常任委員会に付託され、部門別の分科会で分担・審査しました。9月24日に総務企画分科会、25日に市民福祉分科会、26日に環境教育分科会、27日に都市経済分科会を開催し、決算書および関係書類を基に、行政効果や財源の確保、予算執行状況などについて活発な質疑が行われ、慎重に審査した結果、全会計とも認定すべきものと決しました。

最終日の予算決算常任委員長報告に盛り込まれた要望事項を紹介します。

要望事項

予算決算常任委員会各分科会での審査の結果、最終日に高橋豊予算決算常任委員長から要望事項が報告され、今後の行財政運営に反映・対応を市長に申し入れました。

総務企画

1 次期総合計画策定に当たり、さらなる施策の推進や市民生活の向上を図るため、適正な職員配置を実施し、また、市制70周年関連事業の宣伝広報を通じ、市民の意識高揚と市民参加を進められたい。

2 DX推進による事務の効率化、迅速化、高度化を図るとともに、市民生活における適正な情報提供を通じ、市民の市政に対する理解をより深められたい。また、税の収納率向上、物価高騰時における補助金、助成金への物価スライドの検討、

市民福祉

効率的な財政運営に努められたい。

3 相次ぐ自然災害に対し、危機管理能力や消防機能の向上を図り、防災・減災のさらなる推進をし、災害に強いまちづくりを進められたい。

環境教育

び行政のスリム化に引き続き努められたい。

3 感染症指定医療機関といった政策的な医療を担う地域の基幹病院として、市立病院の健全経営及び新たな救急医療体制の確立に向けて取り組みとともに、市民の命を守り、信頼される医療の提供に引き続き努められたい。

都市経済

活を送ることができるよう、引き続き、教育環境に配慮するとともに、小・中学校適正規模、統廃合については地域住民の皆様への御意見を伺い、効率性や歴史・文化なども考慮しながら検討されたい。

3 市内農家や関係機関との連携を強化し、農業の発展と持続性に寄与できるように、各種政策の実効性を高められたい。

1 少子高齢化への対策については、市民の声を聴く機会を設けて実態を把握し、教育の充実や子供たちが安心して過ごせる居場所づくり、また、健康寿命の延伸や高齢者が楽しめる環境づくりなどの施策に、より一層取り組みとともに、コロナ禍で縮小された事業や各種団体への補助金・助成金等については適正に執行されたい。

2 福祉・医療分野における市民サービス向上のため、関係課における人員の十分な確保など職場環境の改善を図るとともに、物価上昇など情勢の変化に柔軟に対応するために必要な財源の確保及

1 自転車運転時におけるヘルメット着用率の向上や、通学路をはじめとする市内全域の道路における潜在的な危険箇所のデータを活用し、交通事故の防止に努められたい。

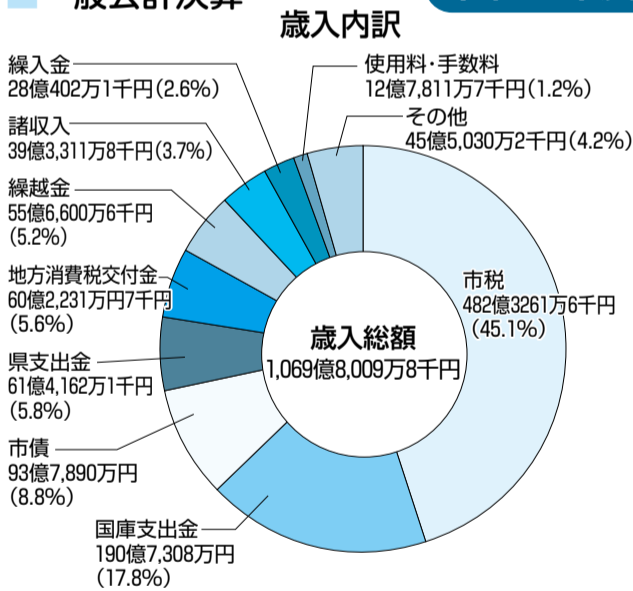
2 外国籍の保護者の子供と母語で話す重要性を伝えるとともに、配慮の必要な児童・生徒に対して、きめ細かな支援を講じるために、教職員の労働環境などの充実を図り、教育全般に関するさらなる予算拡充と人員配置に努められたい。また、児童・生徒が快適に学校生

1 補助金等の助成事業において、アンケート調査等を通じて市民の意向を把握し、他の事業にも役立てるよう努められたい。また、物価高騰に対する支援を様々な分野から実施するとともに、成長分野への投資を促進し、経済の好循環を図られたい。

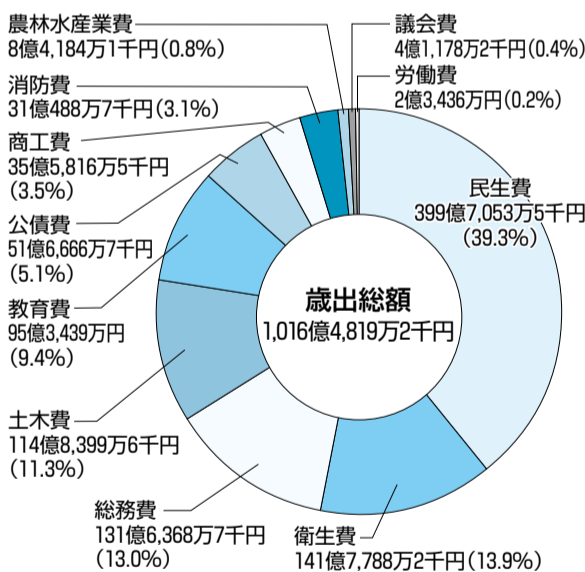
2 公共施設やインフラ等の整備・維持管理に当たっては、必要な当初予算の確保、ゼロ市債等の活用による工事発注の平準化に努めるほか、重要度・緊急性を考慮し、優先順位を明確にして効率的に進められたい。また、近年における自然災害の激甚化・頻発化に備え、下水道の耐震化を早急に進めるなど、市民の安全な暮らしや経済に大きな影響が及ぶことがないよう、ハード・ソフト両面での防災・減災対策に取り組まれたい。

令和5年度決算の内容

一般会計決算



歳出内訳 (目的別)



市民1人当たりに使われた金額

454,383円

※一般会計歳出総額101,648,191,832円を令和6年4月1日現在の人口223,706人で割ったもの

- 【主な使い道 (目的別) の内訳】
- ◆民生費… 178,674円 (社会福祉費、児童福祉費、生活保護費など)
 - ◆衛生費… 63,377円 (清掃費、保健衛生費)
 - ◆総務費… 58,844円 (総務管理費、企画文化費、徴税费など)
 - ◆土木費… 51,335円 (都市計画費、道路橋りょう費、土木管理費など)
 - ◆教育費… 42,620円 (小・中学校費、社会教育費、教育総務費など)
 - ◆公債費… 23,096円 (借入金返済)
 - ◆その他… 36,437円

会計別決算

会計名	予算現額	収入済額	支出済額	収支差引額	翌年度繰越財源額	翌年度繰越又は繰上充用額	
一般会計	1,126億4,310万9,855円	1069億8,009万7,852円	1,016億4,819万1,832円	53億3,190万6,020円	15億3,501万8,442円	37億9,688万7,578円	
特別会計	公共用地取得事業	14億7,333万6,498円	14億2,686万8,717円	14億2,680万3,718円	6万4,999円	6万4,999円	0円
	後期高齢者医療事業	36億6,026万7,000円	35億6,522万5,838円	35億2,519万9,302円	4,002万6,536円	0円	4,002万6,536円
	国民健康保険事業	218億9,484万9,000円	215億3,241万933円	214億860万4,066円	1億2,380万6,867円	0円	1億2,380万6,867円
	介護保険事業	172億9,204万8,000円	171億5,064万3,168円	166億2,060万6,812円	5億3,003万6,356円	0円	5億3,003万6,356円
	小計	443億2,050万498円	436億7,514万8,656円	429億8,121万3,898円	6億9,393万4,758円	6万4,999円	6億9,386万9,759円
合計	1,569億6,361万353円	1506億5,524万6,508円	1,446億2,940万5,730円	60億2,584万778円	15億3,508万3,441円	44億9,075万7,337円	

【参考】令和4年度一般会計決算額 歳入総額1,060億8,711万3,443円、歳出総額1,005億2,110万7,813円

事業会計決算

会計名	収入	支出	備考	会計名	収入	支出	備考		
病院事業会計	収益的	117億7,745万4,383円	114億1,463万2,516円	純利益 3億5,829万8,992円	公共下水道事業会計	収益的	64億1,133万8,568円	59億4,674万4,398円	純利益 3億6,102万9,739円
	資本的	16億5,200万5,073円	21億8,058万9,273円			資本的	21億3,897万7,193円	33億3,364万7,034円	

※企業会計のため、一事業年度の経営活動に伴い発生する「収益的収支」と、将来の経営活動に備えて行う施設整備などに伴い発生する「資本的収支」に分かれています。

常任委員・議会運営委員・特別委員一覧

【令和6年8月6日現在】
◎印は委員長、○印は副委員長
※()は会派等【正式名称は左下表参照】

総務企画 常任委員会(7人)	市民福祉 常任委員会(7人)	環境教育 常任委員会(7人)	都市経済 常任委員会(7人)	予算決算 常任委員会(28人)	議会運営 委員会(9人)
◎奈良 直史(ネクス) ○高村 真和(新政) 岩崎 一弥(一新) 遠藤 浩一(公明党) 瀧口慎太郎(ネクス) 松田 則康(みらい) 石井 芳隆(きずな)	◎寺岡まゆみ(公明党) ○堀江 克己(ネクス) 小嶋 正博(一新) 高橋 伸也(あつぎ) 栗山香代子(無会派B) 松本 樹影(みらい) 神子 雅人(ネクス)	◎川口 仁(公明党) ○山口 保子(ネクス) 望月 真実(新政) 高田 昌慶(あつぎ) 白川美作江(公明党) 高田 浩(無会派A) 高橋 豊(ネクス)	◎田口 孝男(ネクス) ○山崎 由枝(公明党) 津森英里花(無会派C) 高橋 知己(新政) 名切 文梨(あつぎ) 渡辺 貞雄(みらい) 井上 武(きずな)	◎高橋 豊(ネクス) ○望月 真実(新政) 正副委員長 以外の26人	◎高橋 豊 ○望月 真実 岩崎 一弥 白川美作江 名切 文梨 神子 雅人 川口 仁 松田 則康 井上 武

広報広聴 特別委員会(9人)	中心市街地活性化 特別委員会(9人)
◎松本 樹影 ○山崎 由枝 小嶋 正博 堀江 克己 望月 真実 高橋 伸也 田口 孝男 寺岡まゆみ 石井 芳隆	◎瀧口慎太郎 ○高田 昌慶 岩崎 一弥 高村 真和 奈良 直史 白川美作江 川口 仁 渡辺 貞雄 井上 武

会派等名(表記)と所属議員一覧

○は代表者【令和6年11月15日現在】

会派等名(所属議員数)	会派表記	所属議員氏名(住所等、電話番号)
ネクストあつぎ(7人)	ネクス	○神子 雅人(戸田1862-1 ☎220-1233) 瀧口慎太郎(長谷1526 ☎247-1058) 高橋 豊(愛甲4-5-5 ☎247-8453) 田口 孝男(妻田北2-16-18 ☎222-7129) 奈良 直史(林2-1-48 ☎210-8881) 山口 保子(妻田南1-13-4 ☎258-6680) 堀江 克己(水引2-12-36 ☎222-1656)
公明党(5人)	公明党	○川口 仁(山際1020-4 ☎245-8794) 寺岡まゆみ(戸室2-23-20 ☎223-7207) 遠藤 浩一(中町4-10-4-406 ☎296-7229) 山崎 由枝(棚沢205-3 ☎241-8527) 白川美作江(緑ヶ丘2-3-15 ☎090-8564-8882)
あつぎみらい(3人)	みらい	○渡辺 貞雄(飯山4544 ☎241-1726) 松田 則康(猿ヶ島233-1 ☎245-1820) 松本 樹影(上萩野1344-1 ☎242-5550)
あつぎの会(3人)	あつぎ	○名切 文梨(戸室1丁目* ☎222-2787) 高田 昌慶(幸町10-15*102階 ☎080-3257-6126) 高橋 伸也(宮の里3-10-20 ☎090-6124-8008)
新政あつぎ(3人)	新政	○望月 真実(幸町9-6-1 ☎295-8420) 高橋 知己(毛利台3-28-12 ☎247-0883) 高村 真和(森の里3-2-8 ☎404-3454)
きずな(2人)	きずな	○石井 芳隆(金田478 ☎222-2658) 井上 武(幸町2-9 ☎229-5777)
あつぎ一新(2人)	一新	○岩崎 一弥(下萩野* ☎070-5014-4075) 小嶋 正博(水引* ☎070-6455-5418)
無会派(1人)	無会派A	高田 浩(鳶尾5-2-17 ☎242-1930)
無会派(1人)	無会派B	栗山香代子(恩名5-8-1-1301 ☎247-8595)
無会派(1人)	無会派C	津森英里花(寿町1-3-13 ☎070-9058-8423)

※瀧口慎太郎、奈良直史、堀江克己、山崎由枝、高田昌慶、望月真実、津森英里花議員の住所・電話番号は事務所となっています。
※名切文梨、高橋知己、高村真和、井上武議員の電話番号は事務所となっています。
※名切文梨、岩崎一弥、小嶋正博議員の郵送先は厚木市役所(厚木市中町3-17-17議会事務局内)です。

市議会選出の各種委員会委員など

【令和6年10月7日現在】

- ◆監査委員/井上武
- ◆厚木愛甲環境施設組合議会議員/高村真和、高橋伸也、山口保子、神子雅人、川口仁、松田則康、石井芳隆
- ◆公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団評議員/遠藤浩一
- ◆国道246号バイパス建設促進協議会委員/遠藤浩一
- ◆国道412号線建設改良促進協議会委員/遠藤浩一
- ◆首都圏中央連絡道路建設促進期成同盟会参与/遠藤浩一
- ◆新東名高速道路建設促進期成同盟会参与/遠藤浩一
- ◆ツインシティ整備計画に定める道路2軸(平塚愛甲石田軸及び伊勢原大神軸)整備促進協議会委員/遠藤浩一
- ◆都市計画審議会委員/遠藤浩一、田口孝男
- ◆青少年問題協議会委員/寺岡まゆみ
- ◆鳶尾山対策協議会委員/岩崎一弥、田口孝男、山崎由枝、高田浩
- ◆主要地方道伊勢原津久井線建設改良促進協議会委員/高橋知己
- ◆上飯山中津上依知線道路整備促進協議会顧問・委員/遠藤浩一、岩崎一弥、堀江克己、松本樹影、石井芳隆
- ◆中津川堤防道路整備促進協議会顧問・委員/遠藤浩一、山口保子、奈良直史、田口孝男、山崎由枝、川口仁、松田則康、石井芳隆
- ◆座間萩野線建設促進協議会顧問・委員/遠藤浩一、岩崎一弥、山崎由枝、松本樹影、高田浩、川口仁、松田則康、石井芳隆

お気に入りの写真を市議会だより 表紙掲載写真を募集

市内で撮影した四季折々の風景など、厚木の魅力あふれる写真を募集しています。今回は第270号(2月1日発行)に掲載する写真を募集します。ぜひご応募ください。



応募についての詳細は

【応募方法】氏名(ふりがな)、住所、電話番号またはメールアドレス、撮影場所・年月(日)、写真のタイトル(テーマ)を明記の上、12月16日(月)までに議会事務局までメールまたは持参、郵送により提出※応募作品の中から広報広聴特別委員会で1点を選定します。

【提出先】〒243-8511 議会総務課(☎225-2701)
E-mail: 7600@city.atsugi.kanagawa.jp



本会議の審議結果

第5回会議 提出案件 8月6日(火) 議決		各会派などの賛否 ○…賛成、●…反対、-…欠席									議決結果	
		ネク	公明	みらい	あつぎ	新政	さずな	一新	無会派A	無会派B		無会派C
議案第44号	工事請負契約の変更について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	可決
議案第45号	令和6年度厚木市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

第6回会議(9月定例会議) 提出案件 9月2日(月) 議決		各会派などの賛否 ○…賛成、●…反対、-…欠席									議決結果	
		ネク	公明	みらい	あつぎ	新政	さずな	一新	無会派A	無会派B		無会派C
議案第63~70号	動産の取得について(追認)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

第6回会議(9月定例会議) 提出案件 9月10日(火) 議決		各会派などの賛否 ○…賛成、●…反対、-…欠席									議決結果	
		ネク	公明	みらい	あつぎ	新政	さずな	一新	無会派A	無会派B		無会派C
議案第46号	教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

第6回会議(9月定例会議) 提出案件 10月7日(月) 議決		各会派などの賛否 ○…賛成、●…反対、△…除斥、-…欠席									議決結果	
		ネク	公明	みらい	あつぎ	新政	さずな	一新	無会派A	無会派B		無会派C
議案第47号	教育委員会委員の任命について(宮崎昌彦氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第48号	令和5年度厚木市一般会計歳入歳出決算について	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	認定
議案第49号	令和5年度厚木市公共用地取得事業特別会計歳入歳出決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
議案第50号	令和5年度厚木市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
議案第51号	令和5年度厚木市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
議案第52号	令和5年度厚木市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	認定
議案第53号	令和5年度厚木市病院事業会計決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第54号	令和5年度厚木市公共下水道事業会計決算について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第55号	厚木市市税条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第56号	厚木市国民健康保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	可決
議案第57号	市道路線の廃止及び認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第58・59号	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第60・61号	市道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第62号	令和6年度厚木市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第71号	監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
陳情第3号	集団ストーカー犯罪被害防止の法整備を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	不採択
陳情第4号	現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	○	○	○	○	不採択
陳情第5号	国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びに行き届いた教育の実現を求める意見書を国に提出することを求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
陳情第6号	現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書を国に提出することを求める陳情	●	●	●	○	●	●	○	○	○	○	不採択
陳情第7号	議員による職員への政党機関紙の庁舎内勧誘行為の中止を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	趣旨採択
議員提出議案第8号	国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上並びに行き届いた教育の実現を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

◎令和6年8月6日、9月2日、10日、10月7日議決時の会派構成など
 ※議長…遠藤浩一(議長は採決に加わりません)、副議長…高橋知己
 ※会派等表記、正式名称、議員数、所属議員()は代表者)
 ネクス…ネクストあつぎ(7): 神子雅人、堀江克己、山口保子、奈良直史、田口孝男、高橋豊、瀧口慎太郎 公明党…公明党(5): 川口仁、白川美作江、山崎由枝(10月7日欠席)、遠藤浩一、寺岡まゆみ
 みらい…あつぎみらい(3): 渡辺真雄、松本樹影、松田則康 あつぎ…あつぎの会(3): 名切文梨、高橋伸也、高田昌慶 新政…新政あつぎ(3): 望月真実、高村真和、高橋知己
 さずな…さずな(2): 石井芳隆、井上武(議案第71号 除斥) 一新…あつぎ一新(2): 岩崎一弥、小嶋正博 無会派A…無会派(1): 高田浩 無会派B…無会派(1): 栗山香代子 無会派C…無会派(1): 津森英里花

議会運営の在り方 など議長の諮問に 答申

【検討事項】
議会の在り方に関する検討について
【検討結果】
それぞれの項目については、次のとおりとする。

【諮問事項1】 議員定数について
現時点では、現状のとおりとする。ただし、今後の議論を妨げるものではない。

【諮問事項2】 投票率向上に向けた取り組みについて
今後、さらに議論を深めていくための調査研究を継続して行うものとする。

【諮問事項3】 市議会議員選挙の実施時期について
現時点では、現状のとおりとする。ただし、今後の議論を妨げるものではない。

【諮問事項4】 委員間討議について
現時点では、現状のとおりとする。ただし、今後、さらに議論を深めていくための調査研究を継続して行うものとする。

【諮問事項5】 討論について
厚木市議会会議規則第52条のとおり討論を行うものとし、討論を行った議案などの採決の際に退席することがないよう、徹底するものとする。

令和5年10月20日に議長が諮問した検討事項に対し、7月19日付けで議会運営委員会から答申がありました。



左から高橋豊副議長、遠藤浩一議長、川口仁委員長、奈良直史副委員長(当時)

12月定例会議の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
					11/29	30
会議は原則として午前9時に開きます。		[請願・陳情] 12月定例会議で審議する請願・陳情の提出締切日は11月26日(火)です。			本会議、予算決算常任委員会	
12/1	2	3	4	5	6	7
				一般質問	一般質問	
8	9	10	11	12	13	14
		一般質問	総務企画常任委員会・分科会	市民福祉常任委員会・分科会	環境教育常任委員会・分科会	
15	16	17	18	19	20	21
		都市経済常任委員会・分科会			予算決算常任委員会	
22	23					
		本会議、広報広聴特別委員会	インターネット 会議中継		本会議・常任委員会(分科会)・特別委員会のライブ中継が視聴できます。また、会議録ができるまでの間、録画配信も視聴できます。	

